

## UR中部支社と日赤愛知県支部の協働事業

# 夏休みの子どもたちに第三の居場所を提供します！

### 【包括連携協定に基づく社会貢献事業】

独立行政法人都市再生機構中部支社（以下「UR中部支社」）と日本赤十字社愛知県支部（以下「日赤愛知県支部」）は、令和7年7月から8月にかけて、名古屋市内のUR賃貸住宅（以下「団地」）において、子ども・子育て世帯を支援するため、夏休み中の子どもたちに「第三の居場所」を提供する「夏休み みんなの空き地プロジェクト」を実施します。

団地の集会所や豊かな屋外空間を活用し、子どもたちに食事を提供したり、勉強の手伝いをしたり、様々な体験機会を提供します。

### 【日時・場所】

「夏休み！みんなの空き地プロジェクト」

- （1）場所：鳴子団地・アーバンラフレ鳴子（アーバンラフレ鳴子集会所、名古屋市緑区）  
期間：7月28日（月）～8月1日（金） 各日10:00-17:00
- （2）場所：千代が丘団地（千代が丘団地集会所、名古屋市千種区）  
期間：8月25日（月）～8月29日（金） 各日10:00-17:00

### 【取材日のご案内・プログラム概要】

開催期間中はどの日程も取材可能ですが、以下の日時には、他の企業団体の協力のもと特別プログラムも企画しています。多くの企業団体が協働し、地域の子どもたちを支援する取り組みを、ぜひ取材ください。取材をご希望の場合は、052-238-9284（担当：池本、石井、小林）まで、事前にご連絡をお願いいたします。

- （1）「ポイポイバトラー大会」（協力：株式会社堀商店）  
（おでこに装着した金魚すくいのポイを水鉄砲で撃ち合う対戦型スポーツ）  
7月29日（火）午後1時～3時、鳴子団地・アーバンラフレ鳴子（名古屋市緑区）
- （2）「フリースロー対決（予定）」（協力：ファイティングイーグルス名古屋）  
8月26日（火） 時間調整中（以下の問い合わせ先までお尋ねください）  
千代が丘団地（名古屋市千種区）

### 【問い合わせ先】

UR都市機構 中部支社

住宅経営部 ウェルフェア推進課（担当：池本、石井、小林）

（電話）052-238-9188 （E-Mail）s-ikemoto@ur-net.go.jp

（電話）052-238-9192 （E-Mail）mi-ishii@ur-net.go.jp

（電話）052-238-9189 （E-Mail）tak01-kobayashi@ur-net.go.jp

総務部 総務・法務課（報道担当）

（電話）052-238-9105

当日連絡先 052-238-9192（石井） 052-238-9189（小林）

## 【これまでの取り組み実績】

UR中部支社と日赤愛知県支部は、令和4年から協働を開始しました。愛知県内のUR賃貸住宅で、救急法講習会、幼児安全法講習会を行い、令和5年度以降、「夏休み みんなの空き地プロジェクト」等を実施しています。

UR中部支社と日赤愛知県支部は、令和6年7月24日付けで包括協定を締結し、多様化する地域課題に対応していくため、一層連携を深め、社会活動を推進するとともに、社会貢献の場・機会を提供してまいります。

### ①防災の取り組み



【地域防災フェスタ】 R6.12 豊明団地



【みんなの防災講座】 R6.8 豊成団地

### ②子ども・子育て支援



【みんなの空き地プロジェクト】 R6.8 水草団地



【赤十字幼児安全法短期講習】  
R7.7 アバンテ鳴子

### ③その他連携事業



【パーソナルカラー講座】  
R7.2 日進香久山花の街



【献血】 R6.6 愛知県美浜町運動公園  
(UR中部支社が町から受託して整備した運動公園のオープニングイベント)

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・暮らしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



街に、ルネッサンス



UR都市機構



UR都市機構は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。